令和6年度 江戸川区立一之江学校 人権教育 年間指導計画 (第1学年)

年間指導計画作成のための留意点(東京都教育委員会発行「『人権教育プログラム(学校教育編)』p14人権教育の年間指導計画(例)」を必ず参照し作成すること)

- 教科等の目標や内容を踏まえ、その単元や題材全体に関わる人権教育の視点を明確にした上で、指導計画に位置付ける。
- 普遍的な視点からの取組と個別的な視点からの取組を指導計画に位置付ける。
- 各教科・読書科、特別の教科 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等における内容について、**個別的な視点からの取組を中心に**関連を明確にする。
- 児童・生徒が主体的に学習活動に参加し、互いに協力し合って学習に取組めるよう、協力的、参加的、体験的な学習を位置付ける。

	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経営	紙皿に花で	びらを貼り、子	・どもの写真を則	占る。	お誕	生会を計画し、	冠を作ったり	のお誕生会をし	たりして、友	達をお祝いす	る。
各教科 · 読書科	はじめまして ともだち (生活 科)	よくきいては なそう (国語 科)	はなをそだてよう (生活科)	すきなこと、な あに (国語科)	みんなにしら せよう (国語 科)	しらせたいな、 みせたいな (国 語科)		てがみでしら せよう (国語 科)	くわしくきこう (国語科)		いいこといっぱい一年生(国語科) 一年間をふり かえろう(生活 科)
特別の教 科 道徳	がっこう だいすき (よりよい学 校生活、集団生 活の充実)	あいさつの ことば (礼儀)	か ぼ ち ゃ の つる (節度、節 制)	おじいちゃん 大好き(家庭 生活の充実)	く ま さ ん の おちゃかい (正 直、誠実)	いっしょに あそぼう(公 正、公平、社会 正義)	<mark>チ(規則の尊</mark>	くりのみ (親切、思いやり)		はしのうえの おおかみ (親 切、思いやり)	
総合的な 学習の時 間			GIGA ワーク東 京活用授業								
特別活動	当番を決めよ う 集団登校	オリパラ 教育		七夕の願いを 短冊に書こう	当番を決めよ う 二学期のめあ て		ユニセフ 募金		当番を決めよ う 三学期のめあ て		
その他	1年生を迎え る会 全校児童から の歓迎		生活科見学 土曜授業 道徳授業地区 公開講座	家庭ルール	土曜授業	生活科見学 ふれ合いタイム スポーツフェス ティバル	学習発表会	家庭ルール	学校公開	6年生を送 る会 <mark>家庭ルール</mark>	

」=個別的な視点からの取組(末尾の「 」内は人権課題) ⟨━━━⟩=関連的な指導

┓ = 多様性を理解し、尊重し合う態度を育成することを重点と した指導。

令和6年度 江戸川区立一之江小学校 人権教育 年間指導計画 (第2学年)

年間指導計画作成のための留意点(東京都教育委員会発行「『人権教育プログラム(学校教育編)』p14人権教育の年間指導計画(例)」を必ず参照し作成すること)

- 教科等の目標や内容を踏まえ、その単元や題材全体に関わる人権教育の視点を明確にした上で、指導計画に位置付ける。
- 普遍的な視点からの取組と個別的な視点からの取組を指導計画に位置付ける。
- 各教科・読書科、特別の教科 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等における内容について、個別的な視点からの取組を中心に関連を明確にする。
- 児童・生徒が主体的に学習活動に参加し、互いに協力し合って学習に取組めるよう、協力的、参加的、体験的な学習を位置付ける。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
学級経営	皆でよりよい り実践する	ハ学級をつくるた	とめ、学級のめあ	てをみんなでつ		学級会で話し合って計画し協力しあって実行する									
各教科· 読書科	1 年生が入学し	生活科 生活科	ちだいすき どきどき ちたんけん			話し合ってきめる国語コミュニケーション わたしのま生活科	ちだいすき			伝え夫の国ニュテン	明日へジャン 生活科	<mark>∕プ</mark>			
特別の教 科 道徳	知らない人 にも(礼儀)	つよいここ ろ (善悪の 判断、自律、 自 由 と 責 任)	みほちゃんと せきのま・信 (友いないり 【ふれのしり GIGAワークリ 活用授業) 間】			ご み す て (公正公平 社会正義)	ありがとう はだ感謝) (ふれあい 月間】	ゆかみが き(動) き (動) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)	きつねとブ ドウ (感謝)	【ふれあい 月間】				
総合的な 学習の時 間															
特別活動	係をきめよ う 集団登校		オリパラ教育	七夕の願い を短冊に書 こう	係をきめよ う			ユニセフ募 金		係を決めよう	思い出のア ルバムを作 ろう	お別れ会を しよう			
その他	1年生を迎 える会		土曜授業道徳授業地区公開講座家庭ルール	家庭ルール		土曜授業	生活科見学 スポーツフ ェスティバ ル	学習発表会	家庭ルー ル	土曜授業	6年生を 送る会 家庭ルー ル	家庭ルール			

令和6年度 江戸川区立一之江小学校 人権教育 年間指導計画 (第3学年)

年間指導計画作成のための留意点(東京都教育委員会発行「『人権教育プログラム(学校教育編)』p14人権教育の年間指導計画(例)」を必ず参照し作成すること)

- 教科等の目標や内容を踏まえ、その単元や題材全体に関わる人権教育の視点を明確にした上で、指導計画に位置付ける。
- 普遍的な視点からの取組と個別的な視点からの取組を指導計画に位置付ける。
- 各教科・読書科、特別の教科 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等における内容について、個別的な視点からの取組を中心に関連を明確にする。
- 児童・生徒が主体的に学習活動に参加し、互いに協力し合って学習に取組めるよう、協力的、参加的、体験的な学習を位置付ける。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経営	3 年生にな 覚を育てる		、学級の一員とし	しての自		友達のよい 指導	ところを認め、	仲良く協力する。	心を育てる			
各教科 · 読書科	理	科「チョウを育	国語	手 手ちをこめて でください』		国語「こん な係がクラ ス に ほ し い」	音楽「合奏を 社会 「店ではた らく人」	をしよう」 算数「重さ」 (グループ等		体育 「サッカ	7一型ゲーム」	
		外国	国語活動全単	元 言語やる	の背景にある	る文化に対す	る理解を深め	、相手に配力	慮しながら伝	l		
特別の教 科 道徳	ライの 庭で 国解)	エプロン (個性伸 長) 【ふれあ い月間】	GIGA ワーク東京 活用授業	気付く心 (親切思 いやり)			わたしの 妹、家族 (家族) 【ふれ よい 月間】	おんめい (家人 (歌人 (歌人 間)		手伝う心(親切思いやり	公園の みつ (感謝) 【ふれあい月間】	
総合的な学 習の時間	総合東	L 京の町を調べよ □	L こう							総合大すきわた	しの町	
特別活動	1年生を迎 える会 集団登校						オリパラ 教育	ユニセフ 募金				6 年生を送る会
その他	1年生を 迎える会		土曜授業 道徳授業地 区公開講座 総合科見学	家庭ルー ル		土曜授業 ふれ合いタ イム、	社会科見学 スポーツフェ スティバル	学習発表会	家庭ルー ル	土曜授業	6年生を 送る会 <mark>家 庭 ル ー</mark>	
「 」	固別的な視点	からの取組	(末尾の「 」	内は人権課	題) 📛	>=関連的な	指導	=多様性を	を理解し、尊	重し合う態度	を育成する	ことを重点と

した指導。

令和6年度 江戸川区立一之江小学校 人権教育 年間指導計画 (第4学年)

年間指導計画作成のための留意点(東京都教育委員会発行「『人権教育プログラム(学校教育編)』p14人権教育の年間指導計画(例)」を必ず参照し作成すること)

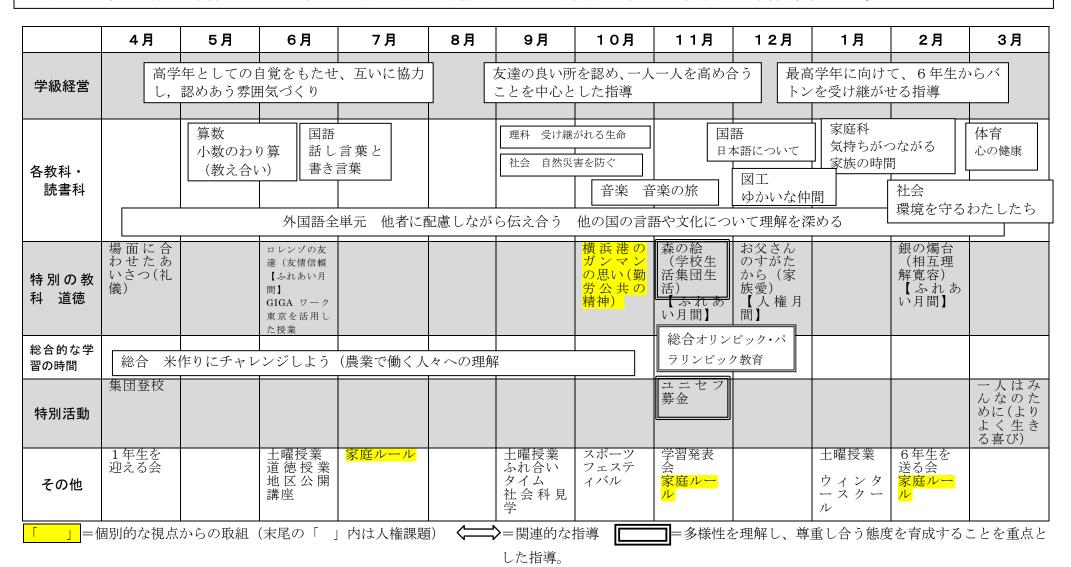
- 教科等の目標や内容を踏まえ、その単元や題材全体に関わる人権教育の視点を明確にした上で、指導計画に位置付ける。
- 普遍的な視点からの取組と個別的な視点からの取組を指導計画に位置付ける。
- 各教科・読書科、特別の教科 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等における内容について、個別的な視点からの取組を中心に関連を明確にする。
- 児童・生徒が主体的に学習活動に参加し、互いに協力し合って学習に取組めるよう、協力的、参加的、体験的な学習を位置付ける。

	4月	5月	6月	7月	8 月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経営	友達の良い 合える指導		 			互いを理角 る指導	翼し、他の人(国語	_ の大切さを認			という自覚を とを考えてい	
· 読書科						国語 写真をも とに話そ う	型形 ごんぎつね 理科 ヒトの体のつ。 りと運動		体育 ゴール型ゲー *災害から人々を与		国語 夕鶴 育 ッカー型ゲー	社会 世界 と つ な が る東京
特別の教 科 道徳	つながるや さしさ(親 切 思 い や り)	外国 かっこいい せなか (勤 労公共の精 神)	国語活動全単元 言語 プロレスごっこ (公正公平社会正義) 【ふれあい月間】 GIGA ワーク東京活 用授業	やその背景	長にあ	る文化に対す	る理解を深め だまっていれ ばわからない (正直、誠実)	、相手に配原 絵はがきと切 手 (友情信 頼) 【ふれあい 月間】	意しながら伝え おばあちゃんとの 思い出 (生命の尊さ) 【人権月間】	合おうとす	十さいのプレゼント 感動、畏敬の 念 【ふれあい 月間】	わかってくれ てありがとう (相互理解、寛容)
総合的な 学習の時 間	総合注	エ戸川区の昔	話について調べよう		総合 情報モ ル教室	· ·				県かるたで 特 <u>色を知ろ</u>	で 4 7 都道 う	
特別活動	集団登校		オリパラ教育			1 - 31 (- NV	V8	ユニセフ 募金				
その他	1年生を迎える会		土曜授業 道徳授業地区公開 講座 総合科見学	家庭ル ール		土曜授業 ふれ合い タイム	スポーツフェスティバル	<mark>家庭ルー</mark> ル 学 子 子 会 社 学 会 科 見	土曜授業		6年生を 送る会 <mark>家庭ルー</mark> ル	
その他		からの取組	講座		<u></u>		イバル	家庭ルー ル 学 子 会 社 学	土曜授業を理解し、尊重	し合う態度	家庭ルー ル	

令和6年度 江戸川区立一之江小学校 人権教育 年間指導計画 (第5学年)

年間指導計画作成のための留意点(東京都教育委員会発行「『人権教育プログラム(学校教育編)』p14人権教育の年間指導計画(例)」を必ず参照し作成すること)

- 教科等の目標や内容を踏まえ、その単元や題材全体に関わる人権教育の視点を明確にした上で、指導計画に位置付ける。
- 普遍的な視点からの取組と個別的な視点からの取組を指導計画に位置付ける。
- 各教科・読書科、特別の教科 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等における内容について、個別的な視点からの取組を中心に関連を明確にする。
- 児童・生徒が主体的に学習活動に参加し、互いに協力し合って学習に取組めるよう、協力的、参加的、体験的な学習を位置付ける。



令和6年度 江戸川区立一之江小学校 人権教育 年間指導計画 (第6学年)

年間指導計画作成のための留意点(東京都教育委員会発行「『人権教育プログラム(学校教育編)』p14人権教育の年間指導計画(例)」を必ず参照し作成すること)

- 教科等の目標や内容を踏まえ、その単元や題材全体に関わる人権教育の視点を明確にした上で、指導計画に位置付ける。
- 普遍的な視点からの取組と個別的な視点からの取組を指導計画に位置付ける。
- 各教科・読書科、特別の教科 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等における内容について、個別的な視点からの取組を中心に関連を明確にする。
- 児童・生徒が主体的に学習活動に参加し、互いに協力し合って学習に取組めるよう、協力的、参加的、体験的な学習を位置付ける。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経営	最高学	年として、	1年生のお世	話をしよう。					卒業	に向けて、楽し	い思い出を作	<i>i</i> 355.
各教科 · 読書科	社会 憲法とわ たしたち のくらし	理科 ヒトや動 物の体	体育 才	リパラ教育 国語 川とノリン	<i>t</i>			かな暮らしをめざし 々くらし ヌの人々	国語 敬語 保健 薬物乱用 教室	平和で豊かな暮らしをめざして 国語		社会 地球規模の課 題の解決と国 際協力
		T	外国語全	単元 他者(こ配慮しなが	ら伝え合う	他の国の言語	語や文化につ	いて理解を滲	である <u></u>		
特別の教 科 道徳	文の言葉 (親切思 いやり)	友達だからこそ (友情信頼)	青取せ公神 いり(共) ふ月A とう をど労精 あり の の の の の の の の の の の の の			ブラリ(相 乗ロ(相 理解 を) 容)	6000 人の 祈り が(よき 喜び)	あればな (生命の と さ し い う い う い り い り い り い り り り り り り り り り	礼儀作法 と (礼 (礼 (礼 (礼 (礼 (本 (間)))		卒業に向 け(自と 責任かれ い月間】	
総合的な学 習の時間		として、1年	生のお世話を	としよう。					総合社会、世	界へ目を広け	゛よう	
特別活動	集団登校						ユニセフ 募金					
その他	1年生を 迎える会	日光移動 教室	土曜授業 道徳授業 地区公開 講座	家庭ルー ル		ふれ合い タイム 土曜授業	スポーツ フェステ ィバル	学習発表 会 社会科見 学	家 庭 ル ー ル	土曜授業	6年生を 送る会 <mark>家庭ルー</mark> ル	
		<u>-</u> からの取組	 (末尾の「	 内は人権課	題) 📛	▶ =関連的な	指導		<u></u> と理解し、尊	<u>-</u> 重し合う熊度	<u>-</u> を育成する	_ ことを重点と

した指導